

コンピュータチェック事例コード

48SJ990917701

コンピュータチェック内容

外来後発医薬品使用体制加算が同日の処方料の回数を超えて算定された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において投薬を行った場合には、外来後発医薬品使用体制加算として、当該基準に係る区分に従い、1処方につきそれぞれ所定点数に加算するとされています。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	宮崎	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	宮崎	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	—	

■①から②を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

なし

■コンピュータチェック根拠と異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

2023年7月～2024年6月審査分

該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,286件のうち、コンピュータチェック根拠と異なる審査は33件（1.44%）
 検証対象1都道府県のうち、フォローアップ対象は1都道府県

都道府県		検証結果										
		該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
			適正審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正				
					査定	返戻	査定 返戻 計		異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員	審査委員
01	北海道	36										
02	青森	12										
03	岩手	0										
04	宮城	9										
05	秋田	8										
06	山形	38										
07	福島	56										
08	茨城	21										
09	栃木	24										
10	群馬	48										
11	埼玉	16										
12	千葉	31										
13	東京	449										
14	神奈川	84										
15	新潟	2										
16	富山	23										
17	石川	6										
18	福井	12										
19	山梨	2										
20	長野	28										
21	岐阜	25										
22	静岡	28										
23	愛知	206										
24	三重	24										

都道府県		検証結果										
		該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
			適正審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正				
					査定	返戻	査定 返戻 計		異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員	審査委員
25	滋賀	40										
26	京都	124										
27	大阪	237										
28	兵庫	42										
29	奈良	16										
30	和歌山	41										
31	鳥取	13										
32	島根	4										
33	岡山	19										
34	広島	19										
35	山口	8										
36	徳島	4										
37	香川	6										
38	愛媛	7										
39	高知	0										
40	福岡	377										
41	佐賀	0										
42	長崎	8										
43	熊本	27										
44	大分	5										
45	宮崎	46	13	28.26%	12	1	13	0	33	71.74%	33	0
46	鹿児島	42										
47	沖縄	13										
全国		2,286							33	1.44%	33	0

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当

